

ギリシャ政府の新型コロナウイルス感染症対策

(国内地域別制限措置)

2020年10月26日
在ギリシャ日本国大使館

欧州各国及びギリシャでは新型コロナウイルスの感染拡大が進んでおり、10月24日にはギリシャ国内の新規感染者数は935人に上り、一日あたりの新規感染者数として、これまでで最多となりました。

皆様におかれては、引き続き可能な限り人混みを避けるとともに、周囲との距離を十分に保ち、確実な手洗い・うがい・マスクの適切な着用等により、感染防止に努めてください。

■ 地域別制限措置

ギリシャ政府は「Covid-19公衆衛生保全マップ」(Covid-19 Public Health Safety and Protection Map)により、74の郡を感染度に応じて次の4つに色分けし、各レベルに応じた地域別感染防止措置を定めています。

<https://covid19.gov.gr/covid-map/> (ギリシャ語)

レベル1 (緑色：低リスク) 警戒態勢

レベル2 (黄色：中リスク) 監視

レベル3 (オレンジ色：高リスク) 監視強化

レベル4 (赤色：極めて高リスク) 感染の危険性

現在、コザニ郡およびカストリア郡が最も高いレベル4に指定され、屋外でのマスク着用義務、郡外との往来禁止などの厳しい制限がなされています。

10月26日から次の格上げ・格下げがありました：

- ・サラミナ (アッティカ県諸島内の島) はレベル2から3に引き上げ。
- ・エヴロス、カヴァラ、セスプロティア、アルタ、スポラデス (スキアソスのみ)、イリアはレベル1から2に引き上げ。
- ・ペラ、カルディッツア、レスボス、アハイア、サモス、ミコノス、イラクリオン、はレベル3から2に引き下げ。
- ・ラコニア、パロス はレベル2から1に引き下げ。
- ・ケア・キスノス、ザキンソスはレベル3から1に引き下げ。

各レベルごとの主な制限内容については下記リンク (当館作成の一覧表) をご参照ください。

https://www.gr.emb-japan.go.jp/pdf/pdf/covid19_map.pdf

■ 地域ごとのレベル (10月26日以降、アテネ以外は「郡」ごとの指定)

(1) レベル1 緑色 (低リスク)

タソス、ドラマ、グレヴェナ、リムノス、エヴリタニア、フォキダ、スボラデス (スコペロスおよびアロニソスのみ)、レフカダ、ケファリニア、イタキ、アルカディア、メッシニア、ラコニア、アンドロス、ティノス、シロス、パロス、ミロス、ケア・キソノス、ザキンソス、イカリア、カリムノス、ハニア、レシムノン、ラシーシ、カルパソス・カソス

(2) レベル2 黄色 (中リスク)

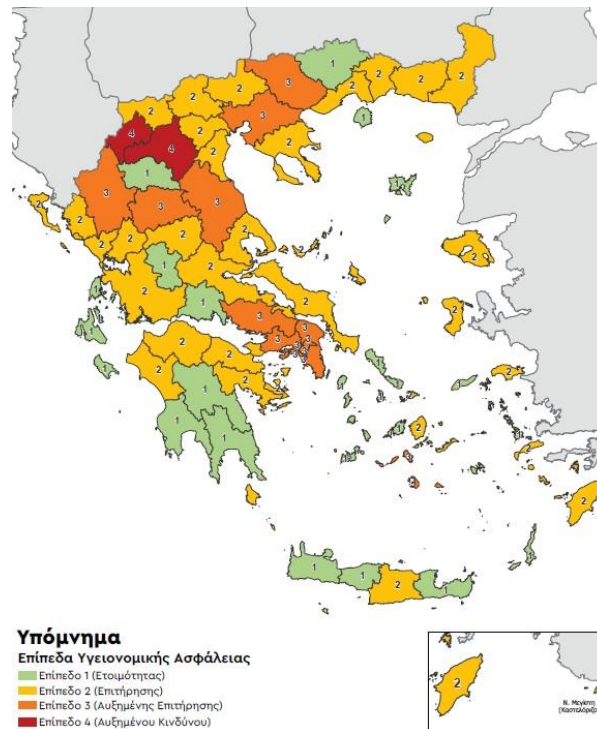
エヴロス、ロドピ、クサンシ、カヴァラ、キルクス、ペラ、ハルキディキ、フロリナ、イマシア、ピエリア、マグニシア、スボラデス (スキアソスのみ)、カルディツツァ、ケルキラ (コルフ)、アルタ、プレヴェザ、セスプロティア、アハイア、イリア、エトロアカルナニア、フシオティダ、エビア、コリンシア、アルゴリダ、イラクリオン、レスボス、ヒオス、サモス、ミコノス、ナクソス、コス、ロドス、アッティカ県諸島 (サラミナを除く)

(3) レベル3 オレンジ色 (高リスク) イオアニナ、トリカラ、東アッティカ、西アッティカ、アテネ西部、アテネ中央部、アテネ北部、アテネ南部、ピレウス、ティラ (サントリーニ)、ビオティア、テサロニキ、ラリサ、セレス、サラミナ

(4) レベル4 赤色 (非常に高いリスク)

コザニ、カストリア

※下線 : 今回レベルが引き上げられたエリア。



ギリシャ市民保護省ホームページから引用

在ギリシャ日本国大使館(領事部)

Embassy of Japan in Greece

46, Ethnikis Antistasseos St. , 152 31 Halandri

TEL : 210-670-9910, 9911

FAX : 210-670-9981

H P : <http://www.gr.emb-japan.go.jp>

e-mail : consular@at.mofa.go.jp